

事業計画書（開業希望者）

1. 事業者の概要

事業者	名称： Books HANA(仮) 代表者： 志布志 花子 住所： 志布志市志布志町志布志000		
担当者	氏名： 志布志 花子		
	E-mail： hanahon@shibushi.jp ※メールで連絡するため、常時連絡できるアドレスの記載をお願いします。		
	電話： 090-1111-1111	FAX：	
開業場所	住所（※地図添付）： 串間市大字西方 0000 物件：購入済 ・ 購入予定 ・ 賃貸借契約済 ・ 賃貸借予定 （いつ頃： 2019年5月頃 ）		
業 種	許認可その他法律に基づく資格の有無 有（ ） ・ 無 → 取得済 ・ 取得予定（いつ頃： ）		
開業目的 ・ 動機	①開業目的の記載をお願いします。 串間市内に本屋(新刊書店)がないため、直接本を手にとって親しんでもらう機会を作りたい。 ②仲町商店街に開業を希望する理由について記載をお願いします。 商店街が通学路であること、市民広場ができることから、子どもから大人までお店に立ち寄りやすい環境であると考えたため。		
経 験	①開業する事業に関する経験はありますか。 有 ・ 無 ②経験勤務場所、経験年数、実績等記載をお願いします。 宮崎市にある〇〇書店でアルバイト勤務5年		
事業内容	取扱商品（サービス）・営業時間・定休日・セールスポイント等について、具体的な記載をお願いします。 商品：絵本・児童書・料理本・子育てに関する本 営業時間：午前11時～午後6時 営業日：金～火（水・木休み） 親子が本屋に立ち寄る棚作りとする。漫画の取扱はしない。 大型書店のような量の取扱ができない分、お客様からのリクエストについては、取扱蔵書関係にこだわらず、どんな本でも取り寄せることを売りにしていきたい。 ◆取扱商品（サービス）数（ 1件(本販売) ） ◆来客数（ 50 人 / 月 ・ 週 ・ 日 ）		

スケジュール	開業までのスケジュール（商品開発時期、外装内装工事時期、スタッフ育成時期等）について、具体的な記載をお願いします。 2019年 4～10月：本取引先ルート確保 5～12月：店舗内装外装デザイン協議 2020年 1～ 4月：内装外装工事 1～ 3月：本仕入・店舗PR 1～ 4月：スタッフ募集・育成 ◆開業予定日： 2020 年 5 月 1 日
従業員数	正社員 名（内 家族 名） パート・アルバイト 1 名（内 家族 名）
ターゲット	対象と予定しているお客様（販売先・取引先）について、記載をお願いします。 親子（特に母と子） 女性
仕入先	取扱商品（サービス）提供に向けた仕入先（取引先）について、記載をお願いします。 勤務していた〇〇書店で取り扱っていた取引先を活用
連携	仲町商店街の他店舗又は整備予定の「まちなかの道の駅（仮称）」と連携してできるアイデアがあれば、記載をお願いします。 仲町商店街にあるお菓子屋さんのお菓子を使ったブックカフェを店内又は市民広場で開催。 子どもには読み聞かせ、大人（親）にはお茶とお菓子を楽しんでもらう。
将来	開業してから10年後の将来像について、記載をお願いします。 ①古物営業法に基づく営業許可を取得して、古書の取扱も行い、串間に関わる書籍を集めている。 ②子どもをターゲットに、本に加えて文具の販売を行っている。

2. 資金計画

必要な資金	金額（円）	調達方法	金額（円）
設備資金 (店舗購入費、改装費、備品・車両購入費等)		自己資金	5,000,000
店舗購入費	20,000,000		
外装費	1,000,000		
内装費	3,000,000		
備品(棚、PC等)	700,000		
防犯設備費	300,000	金融機関からの借入 (借入先・内訳) 〇〇 銀行 〇〇 信用金庫	10,000,000 10,000,000
		家族・知人等からの借入 (借入先・内訳) 父兄	4,000,000 200,000
設備資金 計	25,000,000		
運転資金（商品仕入、人件費等）			
本仕入	1,000,000	市補助金 (申請予定額)	800,000
人件費	1,500,000		
PR 経費	1,500,000		
その他経費	1,000,000	その他 (内容・内訳)	
運転資金 計	5,000,000		
合 計	30,000,000	合 計	30,000,000

3. 開業後の損益計画

(単位：円)

区分	開業 1 年目	開業 2 年目	軌道に乗った頃 ○年○月頃	積算根拠
①売上高	1,000,000	1,050,000	1,250,000	【開業1年目】 月平均で積算 ・売上高:1,000,000 円 客単価:1,000 円 客数:50 人/日 営業日数:20 日 ・原価率:70 % ・人件費 アルバイト1名 時給:800 円 日数:15 日
②売上原価 (仕入高)	700,000	735,000	875,000	
③売上総利益 (①－②)	300,000	315,000	375,000	
④経費合計	310,000	250,000	270,000	
人件費	100,000	100,000	120,000	
光熱水費	30,000	30,000	30,000	
通信費	50,000	20,000	20,000	
広告宣伝費	30,000	50,000	50,000	
その他経費	100,000	50,000	50,000	
利益 (③－④)	-10,000	65,000	105,000	

※個人事業の場合、人件費に事業主分は含めないでください。

※参考資料があれば添付してください。

4. 補助事業活用計画

◆交付申請額内訳【上限：80万円】

(単位：円)

補助対象項目	補助対象額	補助率	交付申請額
① 外観改修	300,000	65%	195,000
② 店舗賃借料			
③ 広告PR	360,000		234,000
④ 商品開発	700,000		371,000
⑤ 資格取得			
⑥ 販売促進			
合計額	1,360,000		800,000

※交付申請額は、項目ごとに1,000円未満切り捨てとします。

※補助対象額として交付申請する項目のみ記載してください。

※見積書等経費の内容と金額が確認できる書類を添付してください。

◆補助金を活用して取り組む内容・スケジュール（項目ごと）

3項目以上に取り組む場合は、コピーして記載してください。

補助対象項目	①～⑥のうち取り組む項目を1項目記載してください。 ①外観改修
内容	木の香りがする本屋にしたいと考えていることから、外観についても木材の活用を考えている。
スケジュール	2019年 5～12月：店舗内装外装デザイン協議 2020年 1～ 3月：外装工事

補助対象項目	③広告PR
内容	ホームページの製作 →開店してからのホームページではなく開店までの活動状況もわかるような内容とする。
スケジュール	2019年 10～12月：掲載内容・デザイン協議 2020年 1～ 2月：ホームページ製作 3月：ホームページ完成

補助対象項目	④商品開発
内容	店舗ロゴマーク開発 店舗バッグの試作
スケジュール	2019年 10～12月：デザイン協議 2020年 1～2月：試作案確認

◆補助金を活用して取り組むことにより期待される効果

まずは、店舗ロゴマーク(木を使ったマークを想定)を確定させることで、店舗イメージの定着を目指す。定着の手段として、ロゴマークデザインに合わせたホームページ、バッグ等の試作に取り組む。特にホームページは可能な限り早期に製作することで、開店前から、店舗イメージのPRを図り、店舗の情報発信につなげる。

◆まちなか創生事業補助金以外に活用する補助金・助成金等

金額	円
内容	

◆翌年度に取り組む計画

翌年度において販売力強化に取り組む計画（内容・金額）を記載してください。

来年度、80万円ほどで取り組みたい計画は下記のとおり。

完成したロゴマークを使ったショップカード(しおりにもなる仕様)の製作

チラシ(3,000 枚)の製作

WiFi の整備→SNSでの情報発信、スマホでの本の検索(例:テレビでタレントの○○さんがオススメしていた本)に対応する。)

翌年度も、補助金申請する意思がありますか。

☒ 有

・

☐ 無

5. 補助事業活用収支計画

◆収入

科 目	金 額 (円)	資金の調達先
自己資金	260,000	
市の補助金	800,000	
借入金 (金融機関)	300,000	〇〇銀行
その他 ()		
合 計	1,360,000	

◆支出

科 目	金 額 (円)	積算明細
①外観改修		改修工事費等
外観工事費	300,000	
②店舗賃借料		家賃
③広告 P R		ホームページ製作費等
ホームページ製作委託費	360,000	
④商品開発		デザイン製作費等
ロゴデザイン制作委託	500,000	
店舗バッグ原材料費	200,000	
⑤資格取得		受験料等
⑥販売促進		販促品製作費等
合 計	1,360,000	

※交付申請する項目のみ、項目ごとに記載してください。